

ふくしまで働く オンラインしごとと体感ツアー2021

- 日 時 令和3年9月6日(月) 13:00~16:00
- 開催方式 オンラインによるリモート開催
- 参加者 県内外の大学生 28名

本イベントは、福島県・(株)東邦銀行・東京海上日動火災保険(株)の「地方創生・SDGsの推進に関する連携協定」に基づき実施しました。

★講義パート★

福島の復興状況の紹介について、写真も交えながら説明しました。また、福島のしごとの魅力紹介について、県内の産業や企業、福島での就職活動の情報、キラッ人さんポータルサイトを説明しました。

福島から離れてる今、福島でどこに携わっている方々からお話を聞ける貴重な機会という点が良かったです。

他の就活イベントではここまで詳しく聞くことはないため、とても貴重であり今後の就職活動において勉強になりました。

★業務概要説明パート★

福島県庁・東邦銀行・東京海上日動より、それぞれの業務概要説明を行いました。



★座談会パート★

学生の皆さんを3つのグループに分けて3者の先輩職員が各グループを巡回しました。職場の様子を写真で紹介し、先輩との質疑応答を行いました。



〈県庁〉
やりがいや苦労したことなども含め、経験に基づいた職務内容を知ることができたので、働き方のイメージをより深く構築できました。

〈東邦銀行〉
実際の職務における、お客様との向き合い方を詳しく伺うことが出来たことや、出向先の業務との違いというような中々伺うことのできない貴重なお話を伺うことが出来て良かったです。

〈東京海上日動〉
損害保険は生命保険と違い、人の生死以外のありとあらゆる災害などのリスクに備えるためのものであり、地方創生にも深く関わっていることが分かった点が良かったと思います。

学生の声

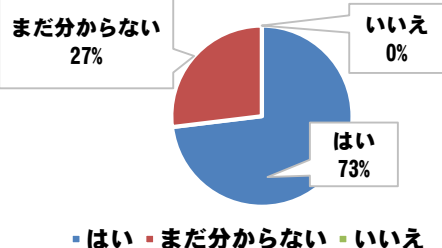


〈県庁〉
気になっていた部署異動や転勤など配属に関するお話をしていただき、具体的なイメージをすることができた点が良かったです。

〈東邦銀行〉
座談会の際に求める人材や持っておくとよい資格についても詳しく教えてくださったり、途中部下と上司の関係性がよいとわかる場面があり、ほっこりしました。

〈東京海上日動〉
女性の方のお話を聞くことができ、育休を取得したことや結婚を機に異動した流れなどが分かり、働くことになった場合のイメージがつかやすかった点が良かったです。

福島県での就職希望



アンケートより

- ・大学で福島を離れてから、地元である福島の魅力を感じる事が多くなり、戻りたいという気持ちが強くなりました。
- ・福島の人々の温かさが好きで、そんな故郷が好きだからです。
- ・生まれ育った場所で働き、地域貢献をしたいと考えています。
- ・今回のオンラインツアーを通して、県内での就職を本格的に考えてみようと思いました。